

BEIJING REPORT! No.3

文化・行事編

在中華人民共和国日本国大使館附属北京日本人学校 入川琢仁

2020年

中国の祝祭日 祝い方 過ごし方

北京日本人学校では、日本が平日の日に中国のカレンダーに合わせて一部を休業日とすることがあります。そこで中国の主な祝祭日(2020年度版)について、その意味や過ごし方を紹介します。

春節	清明節	労働節	端午節	中秋節	国慶節
1月25日	4月4日	5月1日	6月25日	10月1日	10月1日
中国では旧暦で正月を祝います。前日の大晦日から7連休。	中国歴の24節気(季節の区分)の1つで、春の到来を告げる節気。	労働者の日。別名「五一節」。国に貢献した人を表彰したりします。	ドラゴンボートレースをしたり、粽(ちまき)を食べたりします。	満月にお供え物。「月餅」というお菓子が店に並ぶ。	中華人民共和国の成立を記念する祝日。
2020年は偶然一致!合計8連休。					

町が赤で染まる春節

旧正月の春節は1年で最も大切な祝日。春節の1ヶ月前になると、道路もお店も、町のいたるところで赤いちょうちんや飾り物で赤く彩られます。多くの北京市民は家族や親せきと過ごすため、故郷へ帰省するので、お店は閉まり町全体がとても静かに…。



◆スーパーマーケットには春節の飾りものコーナーが華やかに設けられます。飾りは家やお店の玄関に飾ります。

◆道路の街灯には赤ちょうちん。2018年から北京市中心部での爆竹は禁止されました。



国を挙げ祝う国慶節

1949年10月1日に毛沢東が中華人民共和国の成立を宣言したことから、この日が建国記念日。春節に並ぶ長期休暇ですが、故郷へ帰省して家族と過ごす風習はなく、思い思いに過ごします。



◆建国70周年を迎えた2019年は天安門広場で盛大なパレードが行われました。

◆お店や公共施設など、町中の建物に国旗が飾られます。国を挙げてお祝いします。



クイズなんの日?

問題1

情人节

(情人节)

◆正解は2月14日のバレンタインデー。なんと中国では男性から女性にプレゼント(薔薇が人気!)を贈ります!恋人限定のイベントという点も日本と違います。

問題2

圣诞节

(聖誕節)

◆日本同様12月の1ヶ月前ほどから町中イルミネーションで溢れるクリスマス。日本と違うのは12月が終わっても春節までクリスマスの飾りが続きます。ちなみにサンタクロースは「聖誕老人(聖誕老人)」。

今ではネットセールの日… 独身の日



11月11日は1が4つ並ぶ独身の日。中国で「光棍節」と呼ばれています。当初、お見合い大会やイベントなどが開催されていたのですが、「自分へのご褒美で買い物をする」との習慣が生まれ、これを商機とみたネット通販会社が大規模安売りセールを開始。現在では、ネットショッピングの日となり、このカルチャーは海を越えて中国国外へも伝播しつつあります。

誕生日はどう祝う?

中国語バージョンのハッピーバースデーの歌を覚えてみましょう!メロディーは日本のものと一緒で、歌詞は、「祝你生日快乐(ジュー・ニー・シェンリー・クワイラー)」を4回繰り返すだけ。とても簡単なので、是非覚えてお友達の誕生日を祝ってみましょう!ちなみに、中国では誕生日には麺を食べる習慣があります。理由は、麺のように長く、長生きするというメッセージが込められているそうです。どんな麺でもOK!中国は麺の種類も豊富です。



北京の誕生日メニュー、餃子(ジャンジャン)



日中両国の文化が学べる 北京日本人学校

◆北京日本人学校の児童生徒は、日本と中国の両方の文化を自然と感じることが出来ます。例えば、春節には赤い「福」の置物が玄関に飾られたり、中国語や図工の時間に自作の飾り物を作ったりします。一方で、保護者からは「日本の文化も体験させたい」と

の声も多く、七夕には笹に願い事を吊るしたり、お正月には書初めをしたりもします。まさに、両国の文化を学べる環境にあります。左の写真は、中学部の文化祭に作成したモザイクアート。小さく切った折り紙を貼り合わせ、「中国と日本の文化の融合」をテーマに作品を作りました。